

会場の様子

1F展示室には、
常設の富士山作品と共に、
開館10周年記念作品
「招輝の猫」
「ぬけない棘のエレファント」
木彫作品を展示しました。



開館10周年記念オリジナル作品 「招輝の猫」

本作品は開館 10 周年を記念し、館長・遠藤桂の依頼により、館長の祖父であり、当館のルーツともいべき写真家・山田應水 (1880-1964) ゆかりのカメラレンズをモチーフに、創作されました。
レンズの中には、箱根写真美術館のロゴマークが組み込まれていて、正面から覗く仕掛けになっています。

また台座には、彫刻家・大森氏からの開館 10 周年のお祝いメッセージが直筆で書かれています。

今後は当館の新収作品として、1F 常設展示室内にて展示する予定となっています。